

2021年度 けやき倶楽部 第1回講演会 報告

【日 時】 2021年5月13日（木）13時00分～14時45分

【開催方法】 Zoomを利用したハイブリッド講演会

オンライン参加者は、各自のPCにて視聴

会場（千葉市生涯学習センター3F 大研修室）参加者は、会場の

スクリーン画面にて視聴

【講 師】 見城悌治 先生（千葉大学教授）

【演 題】 渋沢栄一の社会貢献と道德思想

【参加人数】 オンライン参加 76名（事前申込 82名）

会場参加 15名（事前申込 17名）

当日、オンライン参加者は12時30分から随時Zoomに入室。会場参加者も12時30分から会場に入室し待機。会場には森本会長、司会者、関係幹事数名が参加した。

開始前に会場の音量調整などに時間を要したが、4月の会員発表会と同様、今回も事前に講演会用の「オンライン会合のエチケット」が主催事務局から配信されていたので、当日はトラブル無く進行した。

定刻の13時に一斉ミュート設定し、千葉幹事（幹事会・企画チーム）の司会で開始した。冒頭、森本会長が今年度1回目の講演会はけやき倶楽部としては初めてZoomと会場参加併用のハイブリッド方法での開催となった旨、また見城先生のプロフィールを紹介した挨拶を述べた。

会長挨拶の後、見城先生による執務室からのオンラインによる約1時間15分の講演が行われた。事前に参加者全員には今回の講演内容のレジメが配布されていた。

<以下レジメの項目>

はじめに —「経済人（資本主義の父）だけではなかった、渋沢栄一の実像

（1）渋沢栄一の思想 —『官尊民卑』打破／「実業」の社会的向上への努力

- (2) 渋沢の社会貢献事業①—教育への貢献
- (3) 渋沢の社会貢献事業②—国際交流・民間外交の推進
- (4) 渋沢の社会貢献事業③—社会福祉への尽力

おわりに —渋沢栄一の社会貢献と「論語そろばん論」

今回の講演会は、今年のNHK大河ドラマ、新一万円札等で話題の渋沢栄一がテーマの時宜を得た内容であり、また見城先生のご配慮で焼き倶楽部会員に何らかのメッセージになるべく、渋沢栄一が晩年期に注力した多くの公社会益活動の紹介に重点をおいた内容であり有意義な講演会となった。

14時20分に先生からのお話を終え、会員数名からの質疑応答の後、予定の14時45分に2021年度第1回講演会を終了した。

(文責 齊藤)

< 講演会の様子 Zoom画面および会場 >



講演中の見城先生

